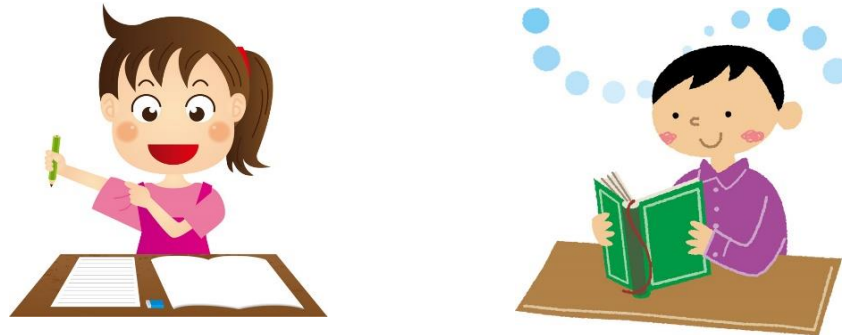
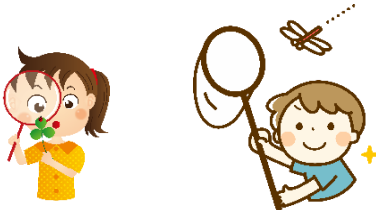


令和 3 年度		自主勉強の手引き		愛西市立立田南部小学校					
時間のめやす（学年×10分） 1年生 10分 ・ 2年生 20分 3年生 30分 ・ 4年生 40分 5年生 50分 ・ 6年生 60分		自主勉強の意義・役割 1 主体的に学習する習慣が身に付きます。 2 自主学習の力や態度が身に付きます。 3 自分に合った学習方法やスピードで学習することができます。 4 繰り返し学習することにより、基礎基本が身に付きます。 5 学習への意欲や興味・関心を高め、多様な学習に取り組みます。							
自主勉強のポイント！ ※やる時間を決める ※ながら勉強はしない（テレビを見ながら、音楽を聴きながら、食べながらなど） ※ノーテレビ・ノーゲームの日をつくる（家族の協力が不可欠） ※机の上をきれいにする ※本はいつも計画的に借りる（読書は自分の世界を広げ、学びを深めます）				〇九九、長さや重さなどの単位、漢字など、自分の苦手なものに毎日こつこつ取り組むことが大切です。 〇家の周りのランニング・なわとび・かえる倒立など体力アップも自主勉強のひとつです。 〇手引きにのっていない学習でも大丈夫です。例えば、新聞の切り抜きを利用して、自分の考えをまとめたり、同じような内容の記事を集めてまとめたり、料理の研究、カメラ、写真、ものづくりに関する研究、虹はどうやってできるのか、タブレットを使ってプログラミング、ローマ字入力の練習など、やりかたはいろいろあります。詳しくは担任の先生に聞いてください。					
低学年（1・2年生）		中学年（3・4年生）		高学年（5・6年生）					
国語 ①きょうかしょをおんどくする ②ひらがなやカタカナをノートにかいてれんしゅうする ③かんじをかいて、よみがなやおくりがなをつける ④にっきをかく ⑤いろいろな本をすすんでよむ 算数 ①きょうかしょのならったところのmondaiを、ノートにかきうつして、もういちどといてみる ②まちがえたmondaiをノートにかきうつして、もういちどといてみる ③けいさんドリルをりょうしてまなぶ そのほかのべんきょう ①おんがくでならったきょくをけんぱんハーモニカでれんしゅうする ②いきものやしよくぶつのかんさつにっきをかく 		国語 ①教科書を音読する ②漢字練習する（熟語や短文も作ってみる） ③教科書に出てくる言葉や意味・ことわざなどを国語辞典で調べる ④教科書の文章をそっくり書き写してみる ⑤日記を書く ⑥いろいろな本を読む 		社会 ①前もって、授業で学習するところを読んでおく ②教科書の大事な言葉を赤線を引いたり、文章を書き写したりする ③読めない漢字や分からない言葉を辞典で調べておく ④図・グラフ・写真・表などをよく見て、そこから分かることを書く 理科 ①前もって、授業で学習するところを読んでおく ②教科書の大事な言葉を赤線を引いたり、文章を書き写したりする ③意味の分からない言葉は国語辞典や図鑑で調べる ④実験や観察の仕方、結果や分かったことを教科書やノートを見てまとめる 		国語 ①教科書を音読する ②漢字練習する（熟語や短文も作ってみる） ③教科書に出てくる言葉や意味・ことわざなどを国語辞典で調べる ④教科書の文章をそっくり書き写してみる ⑤日記や生活文を書く ⑥読書をする ⑦読書感想文を書く 		算数 ①学習したところをもう一度やる（教科書やドリルなど） ②前もって、授業で学習するところを読んでおく ③意味の分からない言葉は国語辞典で調べる ④教科書の大事なところをノートに写す 理科 ①授業で学習するところを何回か読んでおく ②教科書の大事な言葉を赤線を引いたり、文章を書き写したりする。 ③意味の分からない言葉は国語辞典や図鑑で調べる ④実験や観察の仕方、結果や分かったことを教科書やノートを見てまとめる ⑤家庭でできる実験や観察をする（月や星・星座など）	